

「(仮称)アマテラス白石ソーラーファーム建設事業 環境影響評価方法書」に対する6月5日技術審査会の指摘事項と事業者回答

項目	審査会当日意見 (※Pは方法書のページ番号)	文書意見	事業者回答 (※Pは添付資料ページ番号)
全般	<p>① 工事用車両の走行ルートやソーラーパネルの下の地面への措置など、施工方法が決まらなないと、配慮すべき事項について判断できないことから、施工方法を検討し準備書に記載すること。</p> <p>② 自然公園における太陽光発電施設の設置について、国では「国立・国定公園内における大規模太陽光発電施設設置のあり方に関する基本的考え方」を示しているが、大きな地形改変を行うと、農地や林地に戻すことが難しくなることから、当該考え方に準じた対応として計画の縮小などを検討すること。【野口委員】</p> <p>【太田委員】</p>		<p>準備書においては、熟度を高めた事業計画を記載し、それに基づき予測評価を行います。</p> <p>当該事業実施区域は県立自然公園(普通地域)にあり、景観上保全が必要な地域であることを認識しております。計画地の縮小については、現時点では考えてはおりませんが、樹林地の改変は最小限となるよう検討するほか、設備の色や見え方により、影響を低減するよう検討いたします。また、当初予定する運転期間(20年間)を満了し、事業を継続しない場合においても、地権者と協議のうえ環境影響を抑えられるよう配慮した対応を検討いたします。</p>
大気質	<p>④ 事業実施区域の南西に集落が存在することから、騒音振動の測定点を追加すること。【岩谷委員】 P3-14</p>	<p>③ 風力発電施設の基準と同様に、発電事業(用途)終了後の撤去に關しての計画をきちんと定めること。</p> <p>【山本会長】</p>	<p>当初予定する運転期間(20年間)を満了し、事業を継続しない場合において、その時点での法令を順守しソーラーパネル等の機材の廃棄が適切に実施されるよう手法を検討します。パネルを分解して再利用が可能なアルミ、ガラス、シリコン、ビニール等については、撤去時の法令に従い再資源化を行います。</p> <p>事業実施区域の南西について、集落の状況に対応した騒音・振動調査地点を設定いたします。</p>
水源涵養	<p>⑤ 事業実施に伴う森林伐採による、地域の水源への影響を検討すること。また、地域の水源の位置を把握すること。</p> <p>【木村委員】</p>		<p>当該事業実施区域及び周辺の水源を現地調査等により把握し、事業による影響を検討いたします。</p>
地形・地質	<p>⑥ 事業実施区域内は土石流危険渓流に指定されているので、土地の改変による影響を慎重に検討いただきたい。</p> <p>【伊藤委員】 P3-107</p>		<p>造成計画策定に当たり、土砂災害が発生しないよう土地の安定性を考慮した検討を行います。</p>
動物	<p>⑦ 標高により両生爬虫類の産卵時期が変わることから、両性爬虫類の調査時期について、標高を踏まえた産卵時期を考慮して再度検討すること。【太田委員】 P5-26</p>		<p>両生類の調査時期は、標高を考慮した産卵の確認できる時期に設定いたします。事業実施区域は概ね標高200m～670mに位置し、北側に向かって標高が高くなっており、標高差があることから、産卵時期にも差が出る可能性を考慮して時期をずらして複数回確認を行います。</p>

項目	審査会当日意見 (※Pは方法書のページ番号)	文書意見	事業者回答 (※Pは添付資料ページ番号)
	<p>⑧ ソーラーパネルからの光の反射による生物等への影響等が想定されるため、光の反射による鳥類等への影響を検討すること。 【石井委員、由井委員】</p> <p>⑨ 稀少な夜行性の鳥類を把握するため、夜間調査の実施を検討すること。 【由井委員】</p>		<p>影響の予測は難しい点もありますが、最新の知見に基づき可能な限り実施します。 また、反射の少ない高効率のソーラーパネルも出てきておりますので、使用するソーラーパネルにつきましては、光の反射の点も考慮に入れて選定を行います。 夜行性の鳥類を考慮した調査を実施します。</p>
	<p>⑩ 調整池の設置に当たっては、動物が這い上がれないことがないような構造を検討すること。 【太田委員】</p>	<p>⑪ 事業地に稀少猛禽類が生息している可能性が大きいことから、事業影響を評価した結果、代償措置を取る可能性も考慮して、周辺に生息する同一希少種の行動圏を 2km 以遠についても把握しておく必要がある。 【由井委員】 P40~P44</p>	<p>調整池の法面は垂直ではなく傾斜した構造となっておりませんが、設計に際しましては動物の這い出しも考慮に入れた検討を行います。 なわばりの広さを考慮し、周辺も含めた希少猛禽類の行動圏を把握するよう留意して調査を実施します。</p>
植物	<p>⑫ 事業実施区域は稀少植物が多い地域であることから、詳細な調査の実施を検討すること。 【牧委員】</p> <p>⑬ ソーラーパネルの下や周囲の植生は、猛禽類のえさ場として機能することを考慮し、対応を検討すること。 【太田委員・由井委員】</p>		<p>地形や植生の特徴等を考慮し、漏れのない調査を実施いたします。 事業実施区域境界は極力森林を残す計画としており、オオタカをはじめとする猛禽類の止まり場所として機能することが期待されます。また営農型太陽光発電設備設置箇所では、餌動物の生息や猛禽類の狩場として機能することも期待されます。一方営農する区域以外のソーラーパネル下部につきましても、下草（芝類の自然萌芽、又は種子散布）となる予定ですので、餌動物の生息環境として機能することも期待されます。</p>
景観	<p>⑭ 事業実施面積が大きいので、景観については主要な眺望点からだけでなく、航空写真やドローン等による撮影も含め検討すること。 【太田委員】</p>		<p>景観については、景観資源と主要な眺望点及び眺望景観の観点から検討しておりますが、ドローン等による景観利用も考慮し、鳥瞰図の作成等による把握も検討いたします。</p>
廃棄物	<p>⑮ 供用後のソーラーパネルについて、耐用年数や破損を考慮し、設備のロス率の算出等により廃棄物発生量の予測を検討すること。 【山本会長】</p>		<p>破損等のロス率についてはデータが少なく算出は難しいと考えられますが、破損部材の廃棄手順やリサイクル等について整理するとともに、準備書作成時点で把握できる情報をを用いて、可能な限りロス率を算出して予測を検討いたします。</p>

項 目	審査会当日意見 (※P は方法書のページ番号)	文書意見	事業者回答 (※P は添付資料ページ番号)
温室効果ガス	⑯ 森林伐採や土地の改変による炭酸ガスの放出量の把握に努めること。 【山本会長】		事業計画に基づき伐採量・土地の改変量を把握し、温室効果ガスの収支を把握します。
放射線	⑰ 事業実施区域内は地形的にホットスポットの存在が想定されることから、ホットスポットの調査を検討すること。 【山本会長, 石井委員】 P4-3		当該事業実施区域及び周辺のホットスポットの分布状況を現地調査等により把握し、必要に応じ飛散防止等の対策を講じるほか、除染等の措置について白石市と協議を行うなど対応を検討します。

(仮称) アマテラス白石ソーラーファーム建設事業
環境影響評価方法書についての意見の概要等

平成 29 年 6 月

アマテラス・ソーラー合同会社

1. 縦覧による意見の概要

宮城県環境影響評価条例第 7 条の規定に基づき「(仮称) アマテラス白石ソーラーファーム建設事業環境影響評価方法書」(以下、「環境影響評価方法書」という。)の縦覧を以下のとおり実施した。

表 1 環境影響評価方法書 縦覧実施概要

- | |
|---|
| ○縦覧期間：平成 29 年 3 月 10 日（金）～平成 29 年 4 月 10 日（月） |
| ○縦覧場所：宮城県庁 13 階 環境生活部 環境対策課
白石市役所 2 階 企画情報課
蔵王町役場 1 階 閲覧台 |
| ○縦覧者数：宮城県庁 0 名、白石市役所 1 名、蔵王町役場 0 名 |

また、宮城県環境影響評価条例第 8 条の規定に基づき、環境影響評価方法書について、平成 29 年 3 月 10 日から平成 29 年 4 月 24 日までの 1 か月半、環境の保全の見地からの意見を受け付けたところ、環境の保全の見地からの意見を有する者からの意見書の提出はなかった。

2. 説明会による意見の概要

宮城県環境影響評価条例第7条の2の規定に基づき環境影響評価方法書の説明会を、以下のとおり実施した。

表2 環境影響評価方法書 説明会実施概要

○説明会実施日及び実施場所
・白石市：平成29年3月19日（日）15時～16時 白石市中央公民館 視聴覚室（白石市字寺屋敷前25番地6）
・蔵王町：平成29年3月20日（月・祝）15時～16時 蔵王文化会館 第一・二研修室（蔵王町大字円田字西浦5）
○説明会参加者数：白石市5名、蔵王町4名
○意見の件数：白石市1件、蔵王町0件

上記による、環境の保全の見地からの意見を有する者からの意見の概要は表3に示すとおりである。

表3 環境の保全の見地からの意見を有する者の意見の概要

会場	No.	項目	意見の概要
白石市	1	人と自然との触れ合いの活動の場	深谷牧野組合の土地を借用してパラグライダーに利用しており、事業実施区域内も着陸地点になっている。工事の期間中、テイクオフ地点の山の上に登れないなど、利用できなくなる可能性があるのではないか。考慮して工事を進めてほしい。